

伊勢の和紙人形作家

阿部夫美子 和紙雛展

伊勢内宮前

おかげ横丁



春うらら

「和紙の可能性を引き出し、無限の夢を現した人形たち・・・」
私の中では『人形信仰』のようでした」

和紙夢現



五十鈴川



絢爛

後期／令和7年 2月15日(土)～3月3日(月) 会場

おかげ横丁「旧おかげ座」
10時～17時 入場無料



阿部夫美子(あへふみこ)
伊勢市生まれ、昭和50年(1975)、中西京子氏に師事し、創作を開始。おかげ横丁「神話の館」に「倭姫命」を制作。そのほか、「遷御の儀」(皇學館大学神道博物館)、「おかげ参り」(二見賓日館)、齋王群行(鳥羽市・戸田家)などのシオラム作品を制作。以降、日本の神々、伊勢ゆかりの歴史や文化にちなんだ作品などを積極的に創作、発表する。令和6年4月没。

主催 / (株)伊勢福 協力 / (公財)伊勢文化会議所 五十鈴塾、阿部暖、阿部択哉、(有)伊勢文化舎
後援 / 伊勢市、伊勢市教育委員会
お問い合わせ / おかげ横丁総合案内(おみやげや) 電話 0596-23-8838



和紙のお雛さま

五十鈴川、夫婦岩、神話雛、
七福神(雛の客)、百歳雛ほか

「母が『あなたは三月三日の朝に生まれた、特別な女の子だからね』と、嬉しそうに雛祭りの仕度をしていました。」

桃色のデンプや黄色の錦糸卵など、色とりどりの散らし寿司が並び、千代紙で作った紙雛が添えられていました。

今、私は和紙を素材とした人形創りをしています、その原点はこの思い出にあると感じています」



十五人段飾り



七福神(雛の客)



チャイナ雛



神話雛



花かんざし



花地蔵



富貴花



花冠



『和紙夢現』(令和2年) 阿部夫美子



『日本神話の世界』(平成28年) サラ企画



『紙神』(平成28年) 株マスターワークス



『和紙夢幻』(平成17年) 夫美の会

【阿部夫美子作品集】